



# 生涯現役社会の実現に向けて

## 生涯現役社会とは

生涯現役社会とは、人生100年時代を見据え、就労意欲のある人がこれまでの経験などを生かし、年齢に関係なくその能力を十分に発揮でき、生涯現役で活躍していける社会のことです。

我が国においては、少子・高齢化の進展に伴って、高齢労働者がこれまでの経験や知識を活かし、積極的に活躍できる生涯現役社会の実現が求められています。

国が実施した「令和元年度 高齢者の経済生活に関する調査」においては、全国の60歳以上の男女に、何歳ごろまで収入を伴う仕事をしたいかを聞いたところ、「65歳くらいまで」(25.6%)、「70歳くらいまで」(21.7%)、「働けるうちはいつまでも」(20.6%)の順になっており、積極的に働きたい人が多くみられます。

## 生涯現役社会に向けた取組

国においては、「働き方改革実行計画」及び「ニッポン一億総活躍プラン」に基づき、地域の実情に応じた高齢者の多様な就業機会を創出するため、平成28年度から「生涯現役促進地域連携事業」を実施しています。

本市においては、平成31年3月に第6次竹原市総合計画を策定し、10年後の将来都市像を「元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。」と掲げ、「誰もがいつまでもいきいきと 自分らしく輝く活力とやさしさがあふれるまち」を将来像の一つとし、市民一人一人が、自分らしく活躍できる地域となるよう、多様で活気のある産業を創出するとともに、誰もが全ての人への思いやりと優しさを持ち、健やかに暮らし続けることができる活力あるまちを目指しています。

このような中、本市は、地域の活力を維持し持続的な成長を実現するためには、就業する意欲のある高齢者が年齢にかかわらず、その能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整えていくことが不可欠であると考え、「誰もが いつまでも いきいきと 自分らしく輝く竹原市づくり」を目指して、令和3年5月に地域の関係機関と「竹原市生涯現役促進地域連携協議会」を設立し、厚生労働省から「生涯現役促進地域連携事業（連携推進コース）」を受託しました。

## 生涯現役社会の実現に向けて

現在、「竹原市生涯現役促進地域連携協議会」の拠点として、JR竹原駅前に、相談窓口「AAサポ」を開設し、高齢者と事業者等のニーズのマッチングはもとより、高齢者の雇用・就業や生涯現役に関する普及啓発、高齢者の人材育成及び就業機会の創出を図り、高齢者の就業を推進しています。

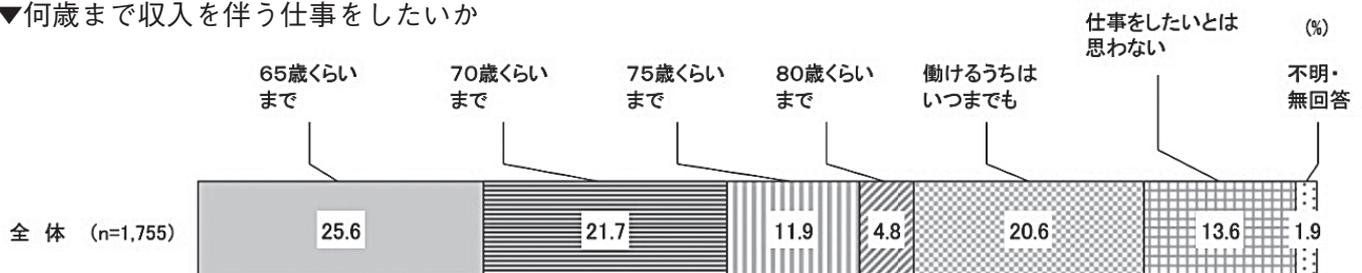
AAサポでは、「仕事チャレンジカフェ」「窓口相談」といったマッチング支援のほか、「パソコン教室」「介護入門研修」などの人材育成事業、「生涯現役講演会」による市民意識啓発事業など、高齢者の就業に向けた各種支援を行っております。

引き続き、高齢者がその能力や経験を活かして生涯現役で活躍し続けられるよう、切れ目のない就業・雇用のマッチング支援を進めてまいります。

## 【お問い合わせ】

産業振興課商工観光振興係 ☎ 2 2 - 7 7 4 5  
竹原市生涯現役促進地域連携協議会「AAサポ」  
☎ 2 4 - 6 2 2 1

### ▼何歳まで収入を伴う仕事をしたいか



内閣府「令和元年度 高齢者の経済生活に関する調査」60歳以上の男女を対象